



石井病院

じんけいクリニック

Now Vol.137

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2019.8

石井病院 循環器内科 新任医師のご紹介 および 診療体制変更のお知らせ

2019年7月16日より、循環器内科に 梶浦 孝之 医師が着任し、副院長に就任されました。

また、8月より非常勤医師 堂國 久美子 医師が着任されます。これに伴い、循環器内科は高田 裕基 医師を含めた3名体制となり、以前に増して外来から入院まで幅広くサポートすることが可能となりました。

● 新任医師のご挨拶 副院長 梶浦 孝之 医師 専門科：循環器内科 内科



副院長
かじうら たかゆき
梶浦 孝之

この度、縁あって再度勤務させて頂く事になりました梶浦孝之と申します。

専ら、冠動脈・下肢動脈・透析内シャント血管等に対するインターベンション治療や不整脈に対するペースメーカー埋め込み術を主とした循環器科系治療と原則として（断らない医療）を目指した救急医療に携わってきました。

これまでの経験を活かし、さらに発展させスタッフの皆様と一致協力して、地域の皆様に貢献する医療を行なっていきたいと考えています。さらに今後懸念されている（心不全パンデミック）に対して、近隣の医療機関と連携して取り組んでいきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

● 循環器内科 診療時間割

2019年8月より

	月	火	水	木	金	土
午前	梶浦	/	/	梶浦	梶浦	梶浦 (2.4週)
	堂國					高田
午後	/	梶浦	/	/	/	/

当院の「循環器内科」では、狭心症や心筋梗塞を主とする虚血性心臓病、心不全、不整脈、下肢の閉塞性動脈硬化症といった循環器疾患の専門的診療を行っています。血管造影システム「Trinias C12」による心臓カテーテル検査と治療（経皮的冠動脈形成術-PTCA）、四肢の閉塞性動脈硬化症に対する動脈造影検査と血管形成術、透析患者様の内シャント狭窄や閉塞に対するバルーン血管拡張術、心臓ペースメーカーの植え込みと交換手術等も行っています。

石井病院 ～ 院内 サマーコンサート を開催しました ～

7月13日（土）の14時30分から約1時間でしたが、外来ホールにて「サマーコンサート」を開催しました。

石井病院では3回目の夏のコンサートで、文部省唱歌から歌謡曲など、全15曲ほど参加者全員で鈴などの楽器を手に持ちリズムを打ちながら歌ったり、日常とは違う楽しいひと時をスタッフの皆さんの協力も得て、患者様、ご家族様にも安心して過ごしていただけたものと思っています。

お疲れさまでしたと共にありがとうございました。

コンサートの中でリズム打ちを取り入れましたが、『タン タン タンタンタン』というリズムはどんな曲にも合う万能のリズムで、参加された皆さんも完ぺきにできていました。素晴らしかったです。

次回、クリスマスコンサートとして開催できるように準備していききたいと思います。





石井病院 健康情報 ～ 高齢者の熱中症について ～

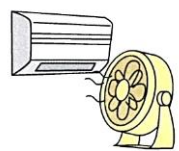
夏本番、ニュースで熱中症が取り上げられることも多くなってきました。毎年熱中症で亡くなる方は高齢者が多く特に注意が必要です。高齢者は、体内の水分が不足しがちなうえに、喉の渇きを感じにくいので、十分な水分の補給が必要です。また、心機能が腎機能が低下しがちなため、熱中症になった時の症状がより重篤になりやすい傾向にあります。

さらに、高齢者の熱中症の特徴として、室内で多く発生していることがあげられます。部屋の温度が上がらないように工夫するとともに、こまめに温度をチェックするようにしましょう。

● 高齢者の熱中症を防ぐポイント ※ 環境省環境保健部 資料より



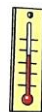
こまめに水分補給
をしている



エアコン・扇風機を
上手に使用している



シャワーやタオル
で体を冷やす



部屋の温湿度を
測っている



暑いときは無理
をしない



涼しい服装をしている
外出時には日傘、帽子



部屋の風通しを
良くしている



緊急時・困った時の
連絡先を確認している



涼しい場所・施設
を利用する



じんけいクリニック ～ 新入職員のご挨拶 ～

はじめまして。7月1日よりじんけいクリニックに臨床工学技士として入职しました濱田隆洋といたします。

前職は三木市にある総合病院で慢性維持透析業務と医療機器管理業務に従事していました。私の年齢は32歳なのですが、今年で臨床工学技士として働き始めて丸3年です。というのも、以前は医療と関係のない民間企業に勤務していました。学生時代は医療福祉を学んでいて、福祉リフォームを手掛ける会社に就職しましたが、思っていたよりも医療福祉に携わることができませんでした。ただ、医療に携わりたいという気持ちは持ち続けていました。その中で医療従事者になりたいという気持ちが強くなり、一念発起して夜間学校に通いながら資格を取得し転職しました。

現在は一児の父親として、夜泣きと格闘しながら日々子育てに励んでいます。趣味にできれば楽しめるのではと、家事に関わり料理をしていますが出来はまだまだです。ネットでレシピを調べながら、なんとか皆が「食べられるもの」を作ろうとしています。ただ、息子は食べてくれる時もあれば食べない時もあり…もっと腕を磨きます。

まだまだ臨床工学技士としての経験も浅く気の利かないことも多々あると思いますが、仁恵会の一員として関わる方のお役にたてるよう頑張っていきます。これからよろしくお願ひします。



臨床工学技士
はまだ たかひろ
濱田 隆洋

■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725
平日 9:00～12:00 14:00～17:00
土曜 9:00～12:00
担当 酒見 古門 上野

編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会
〒673-0881 明石市天文町1-5-11
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>